

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1659 号

Efficacy of prolonged ingestion of *Lactobacillus acidophilus* L-92 in adult atopic dermatitis patients

(成人アトピー性皮膚炎患者に対する *Lactobacillus acidophilus* L-92 長期摂取による有効性)

山本 晃三 (やまもと こうぞう)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、成人アトピー性皮膚炎患者を対象とした長期間にわたる *Lactobacillus acidophilus* L-92 (L-92) 摂取によるアトピー性皮膚炎症状に対する有効性を評価することを目的として、プラセボ対照二重盲検平行群間比較の臨床試験を実施した結果を報告したものである。

L-92 摂取群ではプラセボ群と比較して皮膚症状スコアである Scoring Atopic Dermatitis (SCORAD)、Eczema Area and Severity Index (EASI) および Investigator Global Assessment (IGA) が有意に低下にすることを明らかにした。

また長期的な観察では、L-92 摂取群ではプラセボ群と比較して LDH の有意な低下と TGF- β の有意な上昇、また IL-12 (p70) 変化量が有意に高かったことを確認している。

加熱殺菌した L-92 の摂取により成人アトピー性皮膚炎患者の皮膚症状が軽減し、持続摂取させることにより搔破等による皮膚組織崩壊を抑制、皮膚症状の寛解状態が維持される可能性を示唆している。また、長期持続摂取により L-92 は炎症抑制に働く抑制性 T 細胞 (Treg) や Th1 を活性化させることで Th2 型優位の免疫反応を抑える可能性も考察されている。

これらのことから、加熱殺菌した L-92 の摂取が慢性経過するアトピー性皮膚炎治療への補助的効果をもつ可能性を示した論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。